

ミュージック PC の使い方

1. 外観

図1、図2を参照してください。

2. 接続と設定

ミュージック PC をお使いいただく前に接続と設定が必要です。

「ミュージック PC を使う前に」を参照して慎重に作業を行ってください。

3. 起動／シャットダウン

電源スイッチを押すと起動します。起動のメッセージが表示されるまでに少し時間がかかります。

シャットダウンする場合は図4 でデスクトップのシャットダウンのところをクリックして行います。

4. 音楽再生

本機では音楽ソースごとにアプリケーションを変えて最適に再生できるようにしています。

(音楽ソース)	(アプリケーション)
CD リッピングの再生 又は CD 再生	Audacious
DVD 再生	VLC
インターネットのストリーミング再生	Chrome
ハイレゾ又は CD リッピングの再生	MPD

5. CD リッピング

CD を入れて、自動再生メニューが出たら **Asunder CD Ripper** を起動、[吸い出す]をクリックしてリッピングを開始させます。

リッピングした音楽ファイルは図4のファイルマネージャを開き **Music** フォルダへ移動してください。

音楽ファイルのタグを編集する **EasyTAG** を図4のメニューでサウンドとビデオから起動して使えます。

CD の楽曲情報を本機ではインターネット上のデータベースから自動的に参照する設定になっています、したがってインターネットに接続されている必要が有ります。

6. リッピングした CD データの再生

図4でデスクトップのメニューから **Audacious** を起動させ、+をクリックして”ファイルの追加”を開いてください。お使いの **USB-DAC** によっては [エラー ALSA error : snd_mixer_find_selem failed.]などのエラーメッセージが出ますがそのままエラーダイアログを閉じてください。

聴きたいアルバムのフォルダあるいは個別の曲を[追加]をクリックして追加して閉じてください。

追加した曲を削除する場合は曲名をクリックし[DEL]キーを押してください。

再生する場合は曲名をクリックし[再生]ボタンをクリックします。

停止は[停止]ボタンをクリックします。

7. YouTube やインターネットラジオの再生

図4でデスクトップのメニューから **ウェブブラウザ** を起動させます。

ブックマークツールバーなどから **YouTube** や **radiko** などをクリックして再生します*1。

ウェブブラウザを閉じれば終了です。

8. ハイレゾまたは CD リッピングの再生

以下の事前準備が必要です、

- ハイレゾ等の曲データはミュージック PC のホームディレクトリの **Music***2に保存されていること。
- ハイレゾ再生用の **USB-DAC** が接続され、出力デバイス*3として認識されていること。
- オーディオアンプに **USB-DAC** 出力が、図3のように正しく接続されていること。

- MPD クライアントが用意されていてアプリ*4 がインストールされていること。
- ミュージック PC の IP アドレスは 192.168.1.60 に固定しており、MPD クライアントの Host の IP アドレスも 192.168.1.60 に合わせ、Port 番号 6600 にすること。
IP アドレスが環境により異なる場合は、環境に合わせてミュージック PC と MPD クライアントで一致した IP アドレスに変更すること*5。
- Music に保存したデータと MPD クライアントを同期させていること*6。

以上の準備ができていれば、以下の手順でハイレゾ等が再生できます。

キーボードで[Ctrl]+[Alt]+[F1]を同時に押して仮想コンソールに切り替えて、ユーザー名とパスワードを入力してログインし、mpd_start と入力し[Enter]を押すと MPD が起動します。

タブレットなどで MPD クライアントを起動させます。

MPD クライアントで再生する曲を選択し[再生]を実行します。

終了は MPD クライアント側で[停止]をしてからミュージック PC 側で mpd_end と入力して[Enter]を押すとデスクトップ画面に戻ります。

9. CD/DVD を直接再生

CD を入れて自動再生メニューが出たら Audacious を起動し、[サービス]から”CD を再生”をクリックして再生を開始させてください。

DVD 再生はディスクを入れて自動再生メニューが出たら VLC メディアプレイヤーを選択して VLC を起動し、DVD のメニューで再生 (PLAY) をクリックして再生開始させます*7。

10. 使用上の注意

最終ページにある”使用上の注意”を必ずお読みください。

- *1 10Mbps 以上のインターネット接続速度が必要です。
- *2 ホームディレクトリの Music にエンコード形式 FLAC と DSD で2曲用意しています。
2L50SACD_tr01_stereo_96.flac、2L-093_stereo-DSD128_03.dff
- *3「ミュージックPCを使う前に」の4. 設定と確認 を参照してください。
- *4 MPD クライアントのアプリ
Android 版アプリ MPDroid、iOS 版アプリ MPoD、MPaD
「ミュージックPCを使う前に」の5. MPDクライアントの設定を参照してください。
- *5 MPD の IP アドレスを、環境に合わせて重ならないように変更します。
詳細は「ミュージックPCを使う前に」の4と5 を参照してください。
- *6 音楽データの同期
MPD クライアントの Android タブレットに MPDroid がインストールされている場合の例です。
ミュージック PC で MPD が動作している状態で、MPD クライアントの Android タブレットで、
Server → Server Infomation の Refresh MPD's database をタップしてデータリフレッシュする。
MPD クライアントの Android タブレットでアプリを起動し直すと同期します。
- *7 再生できるDVDは個人で録画した動画や、市販のミュージック DVD などに限定されます。
CPRM (著作権保護) により、地デジをコピーしたDVD-Rなどは再生できません。



図1 正面

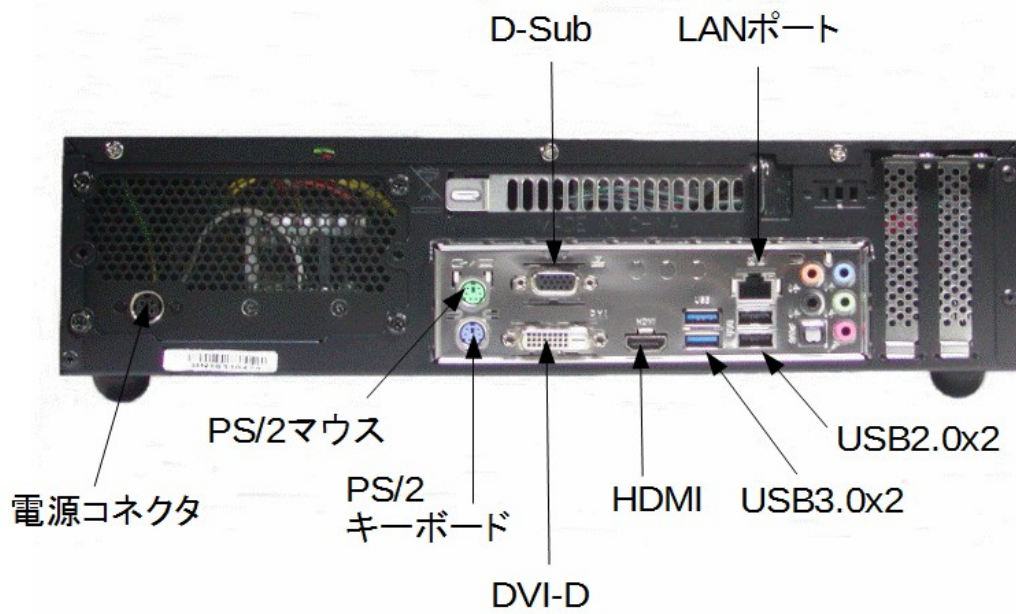


図2 背面

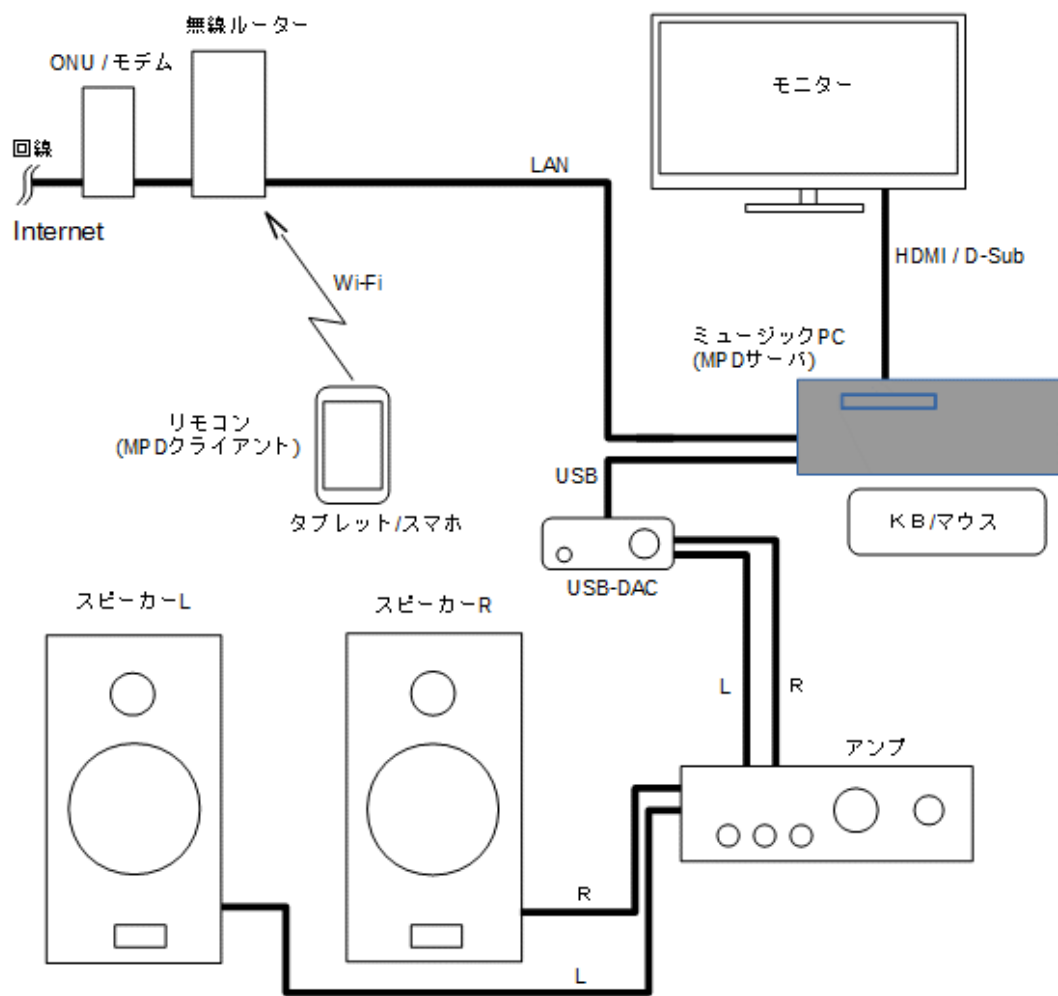


図3 接続図



図4 デスクトップ

使用上の注意

1. 高音質な安定した音楽再生にはリアルタイム性が要求されます。音楽再生中は他の音楽再生ソフトなどを同時に動作させることは避けてください。本機は重たくなるサウンドサーバを使用しないため、音楽再生ソフトを同時に動作せると音が出なくなります。
2. LAN(インターネット)がつかない場合は、MPDクライアント→ミュージックPC→ルーター→(ONU/モデム)の順番で電源を落とし、逆の順番で電源を入れて起動し直してください。
3. 本機は音楽再生に特化してチューニングしています。音楽再生に悪影響を与える可能性があるため、ソフトの追加インストールやバージョンアップ、OSのアップグレードなどはお勧めしません。
音楽再生を優先しOSのアップデートは手動で行う設定にしています。定期的に”ソフトウェアの更新”(メニューからシステムツール→ソフトウェアの更新)でアップデートをしてください。
ソフトウェアの更新を行っても”リポジトリ情報のダウンロードに失敗しました”と出ることがあります、その時は[OK]をクリック→[今すぐインストール]をクリックしてください。
ウェブブラウザのバージョンが古くなると音が出なくなることがあります。その場合はウェブブラウザ Chrome の更新を行ってください。
本機のOS **Lubuntu16.04** のサポート終了は2019年4月です。
4. 音楽ソースの録音状態や再生機器の差異により再生音質に差が出ます。
特に録音の優劣は差が顕著に出ます。ハイレゾでも録音の差により音質が大きく異なります。
5. コピーコントロールCDや傷が入ったCDなどはエラーでリッピングができない場合があります。
CDリッピングソフト **Asunder CD Ripper** ではエンコード形式 **FLAC**、無圧縮にしています。CDによってはエラーで取り込めない場合に[設定]からエンコード形式を **WAV** に変更することで取り込めることがあります。
そのような時に拡張子 **wav** が付いていない場合は、ファイル名変更で **.wav** を追加する必要があります。これが無いとMPDクライアントでファイル名が表示できません。
6. DSDIFF形式のファイル(拡張子. dff)はタグ情報が表示できず、ファイル名のみ表示します。またタグ編集ソフト **EasyTAG** はDSDファイルには対応していません。
7. DSDファイル再生中にシーク操作などを行うとその瞬間だけポップノイズが出ます。ボリュームの位置に注意してください。
8. DVDは個人が録画した動画や市販のディスクのみ再生できます。地デジをコピーしたDVDRなどは再生できません。ブルーレイディスクの再生は未対応です。
9. USBコネクタに多数の周辺機器を接続したまま使うと動作不安定になる場合があります。周辺機器は使わない時は外してください。
USB-DACは複数同時には接続しないでください、USB-DACを差し替えて使うようにしてください。
USB-DACのUSBケーブルは極力短いものを使い、延長ケーブルは絶対に使わないでください。
10. USBメモリ、USBハードディスクを外す際は必ずファイルマネージャで開いてから、デバイス名横の▲をクリックして取り外し操作を行っていただくか、シャットダウン完了してから外してください。
11. ヘッドフォンを着用し大音量で長時間視聴すると耳に障害が起こりますのでご注意ください。
12. ミュージックPCは横置き限定です、上には物を載せないでください。
13. お客様が行ったミュージックPCの部品変更、メモリ増設、OSインストールなどの改造により故障した場合は無償修理保証の適用外になります。